

中国人民銀行公告(2011)第 2 号

銀行証票の偽造防止機能を高め、証票の流通と安全な使用を保証するため、中国人民銀行は 2010 年版の銀行証票(以下、新版証票と略す。)の使用開始を決定し、以下のように公告する。

一、2011 年 3 月 1 日より新版証票の一律使用を開始し、以前の旧版証票の発行は停止する。2011 年 3 月 1 日以前に記入、発行された証票については、継続使用可能である。

購入済みの旧版証票で、未記入、未使用の状態であれば、銀行が売値で買い戻し、一括処分する。

二、新版証票の主要な特徴

(一)偽造防止技術の調整

現金支票、転帳支票、匯票、振分機非対応本票は新型専用水印紙を採用し、振分機対応支票、振分機対応本票は新型専用振分機対応紙を使用している。全種の紙質中には新型蛍光繊維が含まれており、匯票と振分機非対応本票中には安全線を追加し、全種の証票は二色底紋印刷を採用している。

(二)印刷基準の調整

1. 証票番号。全証票の番号は 16 桁に調整され、上下二行に分かれる。支払パスワード機を使って、パスワードが設定される支票に関しては、証票番号の下 8 桁をパスワードの構成要素とする。

2. 支票。支票底紋の色を統一する。現金支票の図案は梅として、転帳支票、振分機対応支票の図案は竹とする。支票番号前の地名を削除し、現金支票上の“現金支票”を黒色印刷に変更する。

3. 匯票。匯票底紋の色を統一する。匯票の図案を蘭とし、銀行匯票前の地名を一律削除する。銀行承兌匯票の左上の銀行マークを取り消す。銀行匯票、銀行承兌匯票左上の無色蛍光記を取り消す。

4. 本票。本票の図案を菊とする。銀行名前には統一されたマークを加えず、番号前には地名を加えない。

(三)証票書式、内容要素の調整

1. 支票。金額のアラビア数字記入欄下の支払パスワード欄を取り消し、パスワードと銀行番号の記入欄(現金支票はパスワード欄のみ)とする。“本支票の支払期限を十日とする。”を“支払期限を発行日から十日とする。”と書きなおす。“附加信息”の欄を三欄から二欄に減らし、受取人の記入箇所を拡大する。背面の附加信息欄を縮小し、裏書欄を一欄から二欄に調整する。“附加信息”に対応する背面の位置には以下の提示を追加する。“「中华人民共和国票据法」等の法律法規の規定により、中国人民銀行は空头支票の発行行為^{*1}に対して額面金額の 5%の罰金を課す。但、罰金額は 1000 RMB より低くならない。”

2. 匯票。銀行匯票受取人の口座番号記入を取り消す。金額のアラビア数字記入欄に億の桁を追加する。左上の“支払期限を一箇月とする。”を“支払提示期限を発行日から一箇月とする。”に書きなおし、証票の左側に記入箇所を移動する。企業名称の印刷場所を証票背面左側に変更する。銀行承兌匯票の右下には密押欄を追加する。

3. 本票。アラビア数字記入欄を追加する。左上の“支払期限を二箇月とする。”を“支払提示期限を発行日から二箇月とする。”に書きなおし、証票の左側に記入箇所を移動する。企業名称の印刷場所を証票背面左側に変更する。金額欄の右下には密押欄と銀行番号の記入欄を追加する。

三、証票を使用する銀行と顧客は、新版証票の偽造防止箇所を理解し、証票偽造のリスクを意識し、証票の安全使用を促進させなければならない。

中国人民銀行
2011 年 2 月 24 日

当資料に掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当資料は情報提供を目的に作成されており、その正確性を弊社及び情報提供元が保証するものではありません。また、掲載された内容は経済情勢等の変化により変更されることがあります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用いただき、個別の案件につきましては、各方面の専門家にご相談いただきますようお願い申し上げます。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、弊社及び情報提供元はその原因の如何に関わらず賠償の責を負いません。